

第5章 産業・経済

◆施策体系

資源・特性を活かし産業の活性化やにぎわいの創出を進めます	1 農業
	1 生産基盤の整備推進
	2 経営基盤の強化
	3 農のあるまちづくりの推進
	2 商業
	1 魅力ある商業の振興
	2 経営基盤の強化
	3 商業環境の整備
	3 工業
	1 生産基盤の整備
	2 付加価値向上支援
	3 地域に根ざした産業の育成支援
	4 観光
	1 観光情報発信の充実
	2 観光資源の整備・活用
5 労働・雇用環境	
1 就労支援の充実	
2 勤労者福祉の向上	
3 労働環境の改善	

第5章 産業・経済

～ 資源・特性を活かし 産業の活性化やにぎわいの創出を進めます ～

☆第5章全体にまたがる事業

(千円)

最優先	企業誘致活動推進事業	産業振興課		既存	H30	5,260	
			期間: H24～		H31	9,760	
	概要	本市の立地環境を活かし、都市型産業等の立地・拡大の推進及び育成を行い、市内経済の活性化、雇用の創出、税収の増加を図る。			H32	12,750	
					H33	12,750	
優先	地域経済動向調査事業	産業振興課		新規	H30	2,000	
			期間: H30～		H31	2,000	
	概要	市内の経済動向、市内事業者の経営活動を把握し、適切かつ効果的な産業振興施策を推進する基礎資料として活用するために、基礎的情報を収集・分析する。			H32	2,000	
					H33	2,000	
	産業振興ビジョン推進事業	産業振興課		指標 既存	H30	404	
			期間: H30～		H31	404	
	概要	所沢市産業振興ビジョンの推進を目的に、進行状況の管理及び現況を踏まえた課題整理や課題解決に関する施策の研究を行い、市へ助言等を行う「所沢市産業振興ビジョン推進会議」を開催する。			H32	404	
					H33	404	
	所沢ブランド特産品創出支援事業	産業振興課	重点		既存	H30	2,934
			期間: H29～H32		H31	2,084	
				H32	1,550		
概要	所沢を象徴する物産を訪日外国人客を含めた市内外に販売できるよう、地場農産物等を活かした特産品の創出を支援する。			H33			

第1節 農業

～ 農業が活性化し、農業者と市民が共栄するまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

重要	農商工連携推進事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点		既存	H30	30
							※産業振興課にて計上

5-1-1 生産基盤の整備推進

(千円)

優先	農業振興地域整備計画改定事業	農業振興課			新規	H30	6,000	
						期間: H30～H31	H31	6,100
	概要	農業、商業、工業、観光が一体となり地域を活性化していく取り組みを示す「産業振興ビジョン」が策定され、当該ビジョンとの整合性を図る必要があることや都市計画において、産業用地の創出、暫定調整区域見直し等が行われることから当該計画の改定を行う。					H32	
							H33	
	狭山茶農業遺産推進事業	農業振興課			既存	H30	274	
						期間: H29～	H31	未定
	概要	本事業は、狭山茶の特色ある「自園・自製・自販」による「6次産業システム」を農業遺産への認定を目指すことで、狭山茶産地の認知度を高め、一層のブランド化を図るものである。					H32	未定
							H33	未定
	武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進事業	農業振興課			既存	H30	100	
						期間: H29～	H31	100
	概要	「農業遺産」への認定を通じて、将来に受け継がれるべき伝統的な農業システムとしての武蔵野の落ち葉堆肥農法を広く発信し、平地林の育成と落ち葉堆肥を利用した伝統的農法の継続を推進するものである。					H32	100
							H33	100
	農地利用状況調査・遊休農地指導事業	農業委員会事務局			指標	既存	H30	131
						期間: H11～	H31	131
	概要	農地法で定められた市内全域の農地利用状況調査を行い、農業従事者の高齢化や後継者不足等により、遊休農地や遊休農地になりうる恐れのある農地について、除草や耕作再開の指導、利用意向調査の実施及び新たな担い手への貸し付け等の促進を図るものである。					H32	131
							H33	131
所沢市農地サポート事業	農業委員会事務局			指標	既存	H30	0	
					期間: H22～	H31	0	
概要	農業従事者の高齢化や後継者不足により増加する休耕地等を台帳に登録し、農地規模拡大を希望する農業者や新規就農者等が閲覧することにより農地活用の橋渡しをし、新たな担い手となる農業者へ農地を流動化し利用集積を図るものである。					H32	0	
						H33	0	
農地基本台帳情報整備事業	農業委員会事務局				既存	H30	3,225	
					期間: H27～	H31	未定	
概要	農地法の一部改正により法定化された「農地台帳の作成及び公表」に対応するため、農地基本台帳システムを運用し農地情報の整備を図るもので、県の補助金(機構集積支援事業費)を臨時職員1名の雇用財源として活用し事業を進めるものである。					H32	未定	
						H33	未定	
「農委だより」発行事業	農業委員会事務局				既存	H30	597	
					期間: S53～	H31	597	
概要	農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会の活動や農業についての情報を広く農業者に周知するため農業委員会の広報誌「農委だより」を年2回発行し、いるま野農業協同組合を通じ市内農業者等に戸別配布するものである。あわせて市ホームページにも掲載する。					H32	597	
						H33	597	
重要	環境にやさしい農業推進事業	農業振興課			既存	H30	1,200	
	環境保全型農業支援交付金交付事業	農業振興課			既存	H30	800	
	農業基盤整備推進事業	農業振興課			既存	H30	172	

5-1-2 経営基盤の強化

(千円)

優先	狭山茶海外展開等支援事業	農業振興課		新規	H30	1,000
			期間: H30~H31		H31	1,000
	概要	フランスで行った狭山茶海外展開可能性現地調査に基づき、所沢市の基幹産業である狭山茶の新たな需要を見いだすため、所沢市茶業協会が行う所沢産狭山茶の海外展開への取り組み及びインバウンドの集客への取り組みに対して支援を行う。			H32	
					H33	
	農業者年金推進事業	農業委員会事務局		既存	H30	39
期間: S45~				H31	39	
概要	農業者の生活基盤の安定や営農の継続性を確保するため、国民年金の被保険者である農業者に対し、国民年金の上乗せ年金となる農業者年金の制度の周知及び加入促進を図るものである。			H32	39	
				H33	39	

重要	経営開始資金事業	農業振興課		既存	H30	15,000
	農地所有適格法人等支援事業	農業振興課		既存	H30	21
	新規就農円滑化推進事業	農業振興課		既存	H30	560
	認定農業者等経営改善推進事業	農業振興課		既存	H30	14,400
	家畜防疫対策事業費補助事業	農業振興課		既存	H30	900
	農業・農村パートナーシップ推進事業	農業振興課		既存	H30	180
	病虫害防除対策事業	農業振興課		既存	H30	1,620
	認定農業者育成事業	農業振興課		既存	H30	80
	農業後継者育成確保推進事業	農業振興課		既存	H30	530
	農業後継者経営改善推進事業	農業振興課		既存	H30	6,750
	大学との交流による都市農業振興事業	農業振興課		既存	H30	170

5-1-3 農のあるまちづくりの推進

(千円)

優先	都市農業振興基本計画策定事業	農業振興課		新規	H30	181
			期間: H30~H31		H31	0
	概要	平成28年5月に国が「都市農業振興基本計画」を閣議決定し、地方公共団体は基本計画を基本として地方計画を定めるよう努めることとされ、埼玉県においても、埼玉県都市農業振興計画が策定されたことから、市独自の基本計画の策定を行う。			H32	
					H33	
	地産地消推進事業	農業振興課	重点	指標	既存	H30
期間: H15~					H31	4,396
概要	市内で生産された安全・安心な農畜産物のPR及びイメージアップを図り、消費拡大を目指す。また、学校給食への利用や直売イベント「採れたて！農産物直売とことこ市」などの事業により、多くの市民に地元農業への理解を図り、地域内流通を進めるものである。				H32	4,396
					H33	4,772

重要	体験学習型所沢農産物PR事業	農業振興課		既存	H30	0
	体験農場利用者ステップアップ事業	農業振興課		既存	H30	330
	体験農場推進事業	農業振興課		既存	H30	698
	ところざわ新茶まつり開催事業	農業振興課		既存	H30	220
	農業祭開催事業	農業振興課		既存	H30	500

◆◆◆計画期間における目標指標

農地サポート事業の実績

農業委員会事務局

H25		農業委員会事務局				
現状値	3.4	目標値	H27	H28	H29	H30
単位: ha		実績値	2	2	2	2
			1	1.64	5.87	



【説明】 農地流動化の度合いを示す指標です。
 現状値は、平成25年度に農地サポート事業により農地の流動化を図った面積です。
 目標値は、毎年度2haの農地の流動化をめざすものです。

新規就農者数

農業委員会事務局

H25		農業委員会事務局				
現状値	0	目標値	H27	H28	H29	H30
単位: 人		実績値	2	2	2	2
			3	3	5	



【説明】 新規就農者支援に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年度に本市において新規就農(営農)した人数です。
 目標値は、毎年度2人の新規就農者をめざすものです。



採れたて！農産物直売「とことこ市」



ところざわ新茶まつり
 (駅前茶園での茶摘みの様子)



農業体験

第2節 商業

～ 活力とにぎわいにあふれた魅力ある商店街が身近にあるまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

重要	農商工連携推進事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点		既存	H30	※産業振興課にて計上	30

5-2-1 魅力ある商業の振興

(千円)

重要	所沢商工会議所補助金	産業振興課			既存	H30		13,000
	中心市街地商業活性化事業(野老澤町造商店負担金)	商業観光課	重点		既存	H30		5,000
	ところざわまつり支援事業	商業観光課	重点		既存	H30		4,000
	空き店舗活用・新規創業支援出店補助事業	商業観光課		指標	既存	H30		2,400
	中心市街地にぎわい創出支援事業	商業観光課			既存	H30		600
	所沢商店街連合会補助金	商業観光課			既存	H30		210
	魅力ある商店街創出支援事業	商業観光課	重点	指標	既存	H30		31,945

5-2-2 経営基盤の強化

(千円)

重要	新規開業(創業)支援推進事業	産業振興課	重点		既存	H30		1,350
	中小企業融資事業	産業振興課			既存	H30		6,300
	商業経営者グループ研究補助事業	商業観光課			既存	H30		400

5-2-3 商業環境の整備

(千円)

最優先	旧コンポストセンター跡地利活用事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	商業観光課			既存	H30		446,881
					期間:H29～	H31		49,220
	概要	「COOL JAPAN FOREST構想」における周辺環境整備の一環として、旧コンポストセンター跡地を利活用するものである。施設整備においてはPFI手法による民間活力の活用を目指すとともに、(株)KADOKAWAと連携して拠点施設「ところざわサクラタウン」との間に架けるブリッジを整備する。				H32		437,891
						H33		41,953

優先	元町地下駐車場管理計算システム更新事業	商業観光課			新規	H30		1,260
					期間:H30	H31		
	概要	元町地下駐車場については入出庫の管理や集計を行うシステムを導入しているが、使用する端末のOS(基本ソフト)が旧式のものとなっており、既にメーカー保守期限が切れていることや機器が老朽化していることから、最新のOSに対応した端末とシステムを導入するものである。				H32		
						H33		

重要	市営駐車場管理事業	商業観光課			既存	H30		59,933
	大規模小売店舗出店協議事業	商業観光課			既存	H30		0

中心市街地活性化イベント



サンタを探せ!

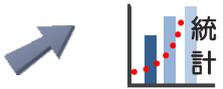


野老澤行灯廊火

◆◆◆計画期間における目標指標

市内小売業の年間商品販売額			商業観光課			
		H24	H27	H28	H29	H30
現状値	目標値	2,574	2,574	2,574	2,800	2,800
	実績値	2,574	2,574	未確定	/	

単位: 億円



【説明】 商業振興に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、市内小売業の年間商品販売額(平成24年経済センサス)です。
 目標値は、平成30年度までに2,800億円をめざすものです。(経済センサスは5年毎の調査の予定)

商店街空き店舗活用実績数			商業観光課			
		H25	H27	H28	H29	H30
現状値	目標値	3	3	3	3	3
	実績値	1	1	1	/	

単位: 店



【説明】 商店街の活性化の度合いを示す指標です。
 現状値は、「空き店舗活用・新規創業支援出店補助金交付要綱」に基づき、市内の事業者または個人が商店街の空き店舗に出店した数です。
 目標値は、毎年度3店舗の活用をめざすものです。



ところざわまつり

第3節 工業

～ 個性豊かで、競争力のある企業が発展できるまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

重要	農商工連携推進事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点	既存	H30	30
						※産業振興課にて計上

5-3-1 生産基盤の整備

(千円)

重要	新規開業(創業)支援推進事業	産業振興課	重点	既存	※「5-2-2」と同事業
----	----------------	-------	----	----	--------------

5-3-2 付加価値向上支援

(千円)

重要	中小企業経営情報化推進事業	産業振興課		既存	H30	150
	所沢商工会議所補助金	産業振興課		既存	※「5-2-1」と同事業	
	中小企業融資事業	産業振興課		既存	※「5-2-2」と同事業	

5-3-3 地域に根ざした産業の育成支援

(千円)

優先	地域資源活用・ものづくり総合支援補助事業	産業振興課	重点	既存	H30	2,600	
			期間:H25～		H31	2,600	
	概要	地域経済の活性化と、新たな所沢ブランド創造の契機とするため、製造業事業者や農業者が行う新商品の開発や販路開拓等の事業に対して補助金を交付する。			H32	2,600	
					H33	2,600	
	概要	三世代同居リフォーム資金補助事業	産業振興課	重点	既存	H30	3,000
				期間:H27～		H31	3,000
						H32	3,000
						H33	3,000
	重要	住宅リフォーム資金補助事業	産業振興課		既存	H30	7,000

◆◇◆計画期間における目標指標

製造品出荷額		産業振興課				
	H24	H27	H28	H29	H30	
現状値	1,499	1,700	1,800	1,900	2,000	統計
単位:億円	実績値	1,628(H26)	1,628(H26)	未確定		

【説明】 工業振興策に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、市内の事業所等が製造した製品の平成24年の年間出荷額(工業統計調査)です。
 目標値は、平成30年度までに2,000億円をめざすものです。

事業所あたり償却資産課税標準額(機械及び装置) (3か年平均)		産業振興課				
	H25	H27	H28	H29	H30	
現状値	13,549	14,100	14,400	14,700	15,000	統計
単位:千円	実績値	13,130 (H25～27 の平均)	13,198 (H26～28 の平均)	13,305 (H27～29 の平均)		

【説明】 事業の拡大発展のための設備投資の状況(水準)を示す指標です。
 現状値は、事業所あたりの償却資産課税標準額(法人分の機械及び装置)の平成23年度から平成25年度までの平均です。
 目標値は、平成30年度までに15,000千円をめざすものです。

第4節 観光

～ 魅力ある地域の資源を発信し、多くの人々が集うまち ～

○複数の基本方針にまたがる事業

(千円)

重要	農商工連携推進事業	産業振興課、商業観光課、農業振興課	重点		既存	H30	30
							※産業振興課にて計上

5-4-1 観光情報発信の充実

(千円)

最優先	フランス航空教育団来日100周年記念イベント開催支援事業	商業観光課			新規	H30	400	
					期間:H30～H31	H31	未定	
	概要	2019年にフォール大佐を団長とするフランス航空教育団が来日してから100周年を迎える機会を捉え、『日本航空発祥の地 所沢』を広く内外にPRする活動を支援するものである。					H32	
		H33						
	インバウンド戦略推進事業	商業観光課			指標	新規	H30	1,100
					期間:H30～	H31	16,293	
	概要	2020年のオリンピック・パラリンピックの開催や「ところぞわサクラタウン」の完成などを見据えた観光振興策の一環として、外国人観光客の誘客に向けたインバウンド戦略を推進するため、PR活動や調査・研究を行うものである。					H32	9,012
		H33	10,068					
	狭山丘陵魅力向上作戦事業	商業観光課				新規	H30	90
						期間:H30	H31	未定
概要	武蔵村山市、東村山市、東大和市が狭山丘陵の魅力発信について共同事業の検討を始めたことを受け、東京都側だけでなく、埼玉県の魅力発信も行っていくことを検討するもの。上記3市の他、入間市、瑞穂町とともに5市1町で共同して狭山丘陵全体の魅力発信を目指す。					H32	未定	
	H33	未定						

重要	所沢市イメージマスコット「トコロん」活用事業	商業観光課	重点		既存	H30	3,243
	ホームタウン推進事業(プロスポーツ支援)	商業観光課	重点		既存	H30	0
	所沢市観光大使事業	商業観光課	重点		既存	H30	120
	観光情報発信事業	商業観光課	重点	指標	既存	H30	66
	観光振興対策事業	商業観光課			既存	H30	2,370
	観光魅力発信事業	商業観光課			既存	H30	166
	観光コンシェルジュ養成事業	商業観光課			既存	H30	236
	ロケーションサービス事業	商業観光課	重点	指標	既存	H30	209

5-4-2 観光資源の整備・活用

(千円)

優先	観光拠点等施設整備事業	商業観光課			指標	既存	H30	14,110
					期間:H26～	H31	12,382	
	概要	市内外からの観光客の増加を図るため、所沢市内のウォーキングコースを案内する道標の整備、市所有の観光施設等の維持管理及び名所づくりの実施などを通じて観光拠点の整備を進めていくものである。					H32	12,382
		H33	12,382					



所沢名物 焼だんご

◆◆◆計画期間における目標指標

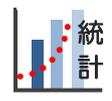
商業観光課フェイスブックの閲覧者数			商業観光課			
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	107		140	160	180	200
単位:千人		実績値	344	326	未確定	

【説明】 所沢の観光情報への関心度を示す指標です。
 現状値は、平成25年度に商業観光課フェイスブックを閲覧した人数です。
 目標値は、平成30年度までに200千人をめざすものです。



観光客数			商業観光課			
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	5,739		6,100	6,400	6,700	7,000
単位:千人		実績値	6,089	5,503	未確定	

【説明】 観光に関する取り組みの成果を測る指標です。
 現状値は、平成25年に市内を訪れた観光客数(観光入込客統計調査)です。
 目標値は、平成30年までに7,000千人をめざすものです。



所沢市イメージマスコット「トコロん」



所沢市観光大使 北勝富士(ほくとふじ)
 【所沢市出身の幕内力士】

第5節 労働・雇用環境

～ 地域で安心して働ける環境があり、充実した就労支援が受けられるまち ～

5-5-1 就労支援の充実

(千円)

重要	就業援助技能講習事業	産業振興課			既存	H30	924
	技能功労者及び障害者雇用優良事業所表彰事業	産業振興課			既存	H30	171
	障害者雇用推進企業支援事業	産業振興課			既存	H30	750
	就業支援相談事業	産業振興課			既存	H30	0
	就労チャレンジ支援事業	産業振興課			既存	H30	20
	勤労者等貸付事業	産業振興課			既存	H30	971

5-5-2 勤労者福祉の向上

(千円)

最優先	ラーク所沢施設整備事業	産業振興課				新規	H30	24,890
	概要 「所沢市公共建築物修繕計画」に基づき、施設の延命化を図るため、外壁の改修工事を行う。				期間: H30		H31	
							H32	
							H33	

優先	労働セミナー開催事業	産業振興課			既存	H30	141	
	概要 労働条件をめぐる様々なトラブルを未然に防ぎ、誰もが安心して働ける職場環境を築くため、労働基準法をはじめとする労働法に関する基礎知識等を学ぶセミナーを実施する。				期間: S57～		H31	141
							H32	141
							H33	141

重要	中小企業退職金共済掛金等補助事業	産業振興課			既存	H30	9,500
	ラーク所沢運営事業	産業振興課			既存	H30	30,159
	勤労者福祉推進事業	産業振興課			既存	H30	10,004
	勤労者等貸付事業	産業振興課			既存	※「5-5-1」と同事業	

5-5-3 労働環境の改善

(千円)

重要	一般労働相談事業	産業振興課			既存	H30	156
----	----------	-------	--	--	----	-----	-----

◆◇◆計画期間における目標指標

就労チャレンジ支援事業による就職者数		産業振興課					
現状値	H25	目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	➡
	175		175	175	175	175	
	単位:人		233	260	未確定		

【説明】 就労支援に関する取り組みの成果を測る指標です。
現状値は、国と一体的に実施している所沢市就労チャレンジ支援事業による平成25年度の就職者数です。
目標値は、毎年度新規就職者数175人以上をめざすものです。

中小企業退職金共済掛金等補助制度の新規利用事業主数		産業振興課					
現状値	H25	目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	➡
	16		16	16	16		
	単位:事業主		23	26	未確定		

【説明】 勤労者福祉に関する取り組みの成果を測る指標です。
現状値は、所沢市中小企業退職金共済掛金等補助制度(加入後3か年の補助金交付)の平成25年度の新規利用事業主数です(他の退職金制度からの移回事業主は対象外)。
目標値は、毎年度16事業主の新規利用をめざすものです。